

# 第4学年国語科 「組み立てを工夫して作家デビュー

## ～『山場のある物語を書こう』～

学習指導者 小出 早織

### 単元の概要・子供と共有した目標 自らの目標に向かう姿

「始まり」の場面と「終わり」の場面の二枚の絵を基に教師が作成した、山場で変化のある物語を読み、山場のある物語を創作することへの意欲を高めた。そして、「どんな変化があれば面白い物語になるのだろう」という問いを見だし、「山場のある物語を書いて、〇〇に読んでもらおう」という単元のゴールを設定し、物語の組み立てを考えていった。

### 見通し 問題を発見して、課題を設定する姿

山場のある物語を書くために考えなければならないことをまとめた Todo リストで、自分の進度が一目で捉えられるようにした。それを基に、前時までに自分ができていることと、本時自分が取り組みたいことについて確認した。その後、「今日の自分の目当てはどうしますか」と問いかけ、「**自分ができていることを確認し、まだできていないことの中から、考えやすいものを選ぶ**」という方法を想起させ、個人の目当てを設定するよう促した。

「作家デビューチェックシート」を基に、前時までに自分ができていることを確認して、まだできていないことの中から、自分に合った目当てを決めることができた。



自分に合った目当てで組み立てメモの完成を目指したよ。ぼくはまず、時や場所、人物について考えたよ。だから、今日は「変化」や「変化の理由」を考えたいな。

### 組み立てメモを完成させよう

変化、変化の理由、結末のつながり確かめよう

結末を考えて、つながり確かめよう

### 行動 諦めずに試行錯誤する姿

まず、教師が考えた組み立てメモの例を提示して、「設定」と「変化」、「変化」と「結末」、「変化」と「変化の理由」のつながり確かめる必要があることを共有した。その後、教室を「一人で集中して考えたい人のエリア」と「友達と一緒に考えたい人のエリア」に分けておくことで、自分で学びを進めたり、子供たちが必要に応じて自由に交流し、助言し合えたりするようにした。考えの手掛かりとなるように、「設定」や「山場」のヒントや1年から3年までの物語教材や物語を書く単元の教科書などを掲示しておき、いつでも見るようにした。

「雨が好き」に変化する物語を書きたいから、「雨が嫌い」を「設定」のところに入れておくといいだね。

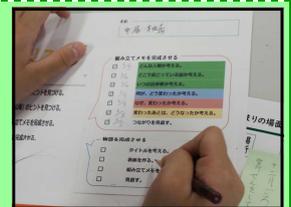
「設定」と「変化」、「変化」と「変化の理由」などのつながりを見て、足りない事柄を付け足すなどの、つながりをチェックするポイントを見付けていた。その後、自分で場所や活動内容を選び、友達と「設定」や「変化」などのつながり確かめ合いながら組み立てメモを完成させていった。



### 振り返り 自らの学びを正確に捉える姿

チェックシートを用いて「できたこと」「次にしたいこと」について振り返った。その際に、Todo リストの完了したタスクにチェックを入れることで、進捗を一目で把握できるようにし、ゴールに向けて次に取り組む課題が明確になるようにした。

Todo リストを見て、自分の進捗や残りの学習時間を確認し、次にしたいことを見だししていた。



考察 (○：成果、▲：課題)

- Todo リストを用いて、山場のある物語を書くために考えなければならないこととまだできていないことを視覚的に捉えやすくしたことで、自分に合った目当てが設定できるようになってきた。
- ▲ 全体交流で構成のつながりを確認する際のポイントを確認したが、押さえが不十分だった。また、交流の目的や交流で話し合う視点をより具体的に示す必要があった。

右のQRコードから、学習指導案や他の実践をご覧いただけます。

